



84112-XPC -KOSO CARBON TAIL GATE SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
本書をよくお読みになり、お取り付けくださいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡しください。

お取り付けの前に

- ・ 開梱後は、構成部品表を参照し梱包物に不足や破損がないことを確認してください。
- ・ 取り付け前に、適合車種を確認してください。

〈適合車種〉

Super-ONE	ZAA-JG6
N-ONE	5BA-JG3・4
	6BA-JG3・4
N-ONE e:	ZAA-JG5

- ・ 本製品の改造、取り付け不良、誤使用により発生した不具合や事故等について弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

製品についてのご質問やご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

株式会社 M-TEC 商品事業部
〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121
営業時間 10:00~12:00, 13:00~17:00 (土日・祝日・弊社指定定休日を除く)

■ 安全上のご注意

取り付け作業者および使用されるお客様が傷害を負う可能性があることや、取り付け作業に関するアドバイスなどを下記の表示を使用し説明しています。

▲ 危険

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

▲ 警告

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

▲ 注意

指示に従わないと、傷害を負う可能性があるもの

アドバイス

車両または製品の故障や破損を防ぐためのアドバイス、知っておいていただきたいこと



禁止事項

■ 取り付け作業者および使用されるお客様へのご注意

▲ 警告

- ・カーボン テール ゲート スпойラーが事故や接触により破損や変形した場合は、ただちに交換するか取り外してください。そのままの状態での走行は、事故発生の原因となる恐れがあります。

アドバイス

- ・本製品の取り付け、純正部品の取り外しおよび取り付けは、サービス マニュアルと本書に従ってください。また、作業はホンダ ディーラーや自動車整備工場で行ってください。
- ・作業環境として20℃以上の温度を保ち、ほこりのたたない場所での作業を推奨します。
- ・両面テープの接着不良を防ぐため、取り付け後24時間は、雨・水などで濡れないようご注意ください。
- ・自動洗車機での洗車は避けてください。カーボン テール ゲート スпойラーに無理な力が加わり、破損の原因となる恐れがあります。
- ・定期的にボルトのゆるみやガタ、両面テープの剥がれがないことを点検し、取り付け状態を確認してください。

■ 構成部品表

No.	部品イメージ	部品名称	数量	備考
①		カーボン テール ゲート スポイラー	1	
②		ロック ナット	2	
③		フランジ ボルト	2	
④		ワッシャー	2	
⑤		クッション	1	
⑥		プロテクション フィルム	2	
⑦		シール	4	仕様により余ります
⑧		PACプライマー	1	
⑨		WEB取説ご案内シート	1	

必要工具/用具

- ・ クリップ リムーバー
- ・ ドリル刃 $\Phi 3$ 、 $\Phi 7$
- ・ トルク レンチ
- ・ 手袋
- ・ タッチアップ ペイント
(ボディ同色)
- ・ ハサミ
- ・ センター ポンチ
- ・ ラチェット レンチ
- ・ スケール
- ・ 保護めがね
- ・ イソプロピル アルコール
- ・ カッター
- ・ ドリル
- ・ ソケット レンチ 10 mm
- ・ ガムテープ
- ・ ヤスリ
- ・ ウェス
- ・ マスキング テープ

車両部品の取り外し

アドバイス

- ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

1. 以下の内容を確認する。

- | | |
|----------------------|------|
| ・ 純正テールゲート スポイラー装着車 | 手順2へ |
| ・ 純正テールゲート スポイラー非装着車 | 手順3へ |

2. 純正テールゲート スポイラーを取り外す。(サービス マニュアル参照)

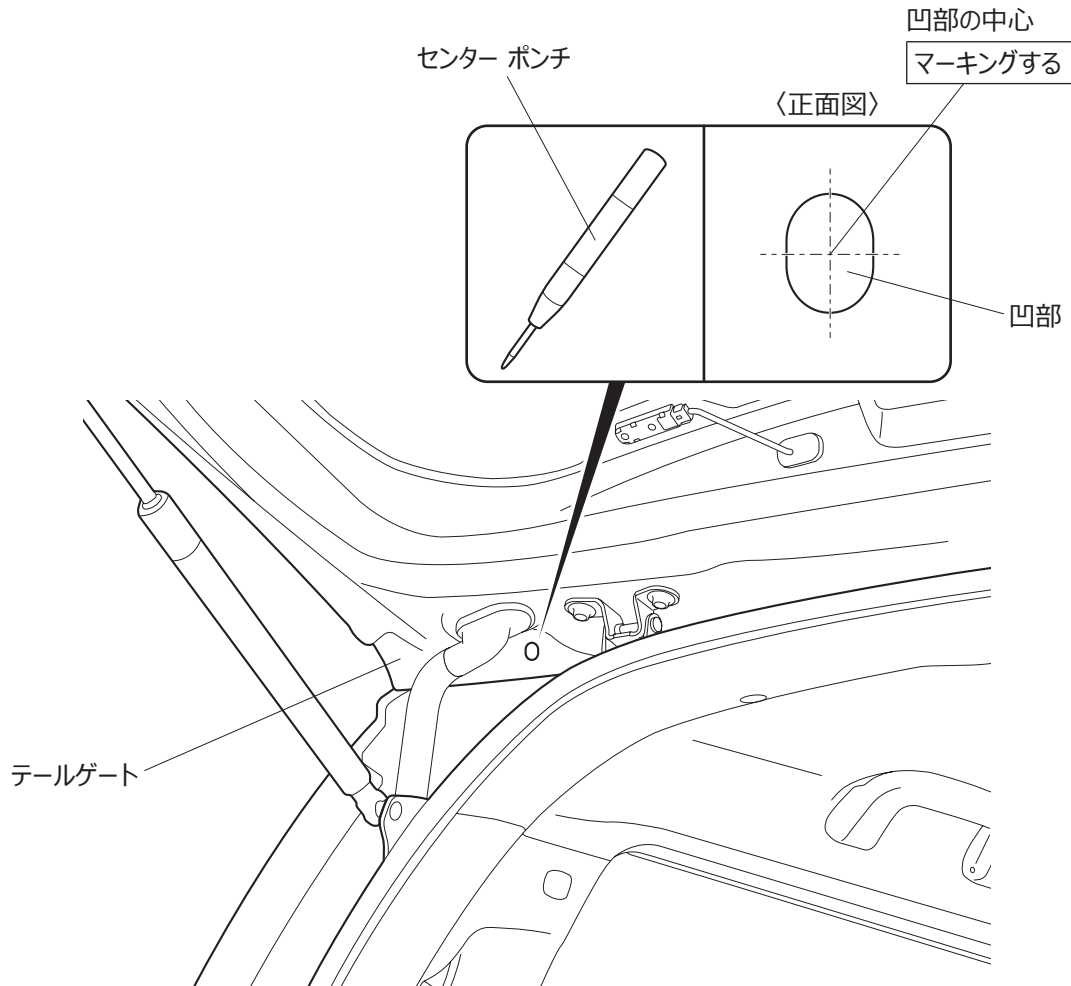
手順7へ

■ カーボン テール ゲート スポイラーの取り付け

アドバイス

- ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

3. テールゲートにマーキングする。

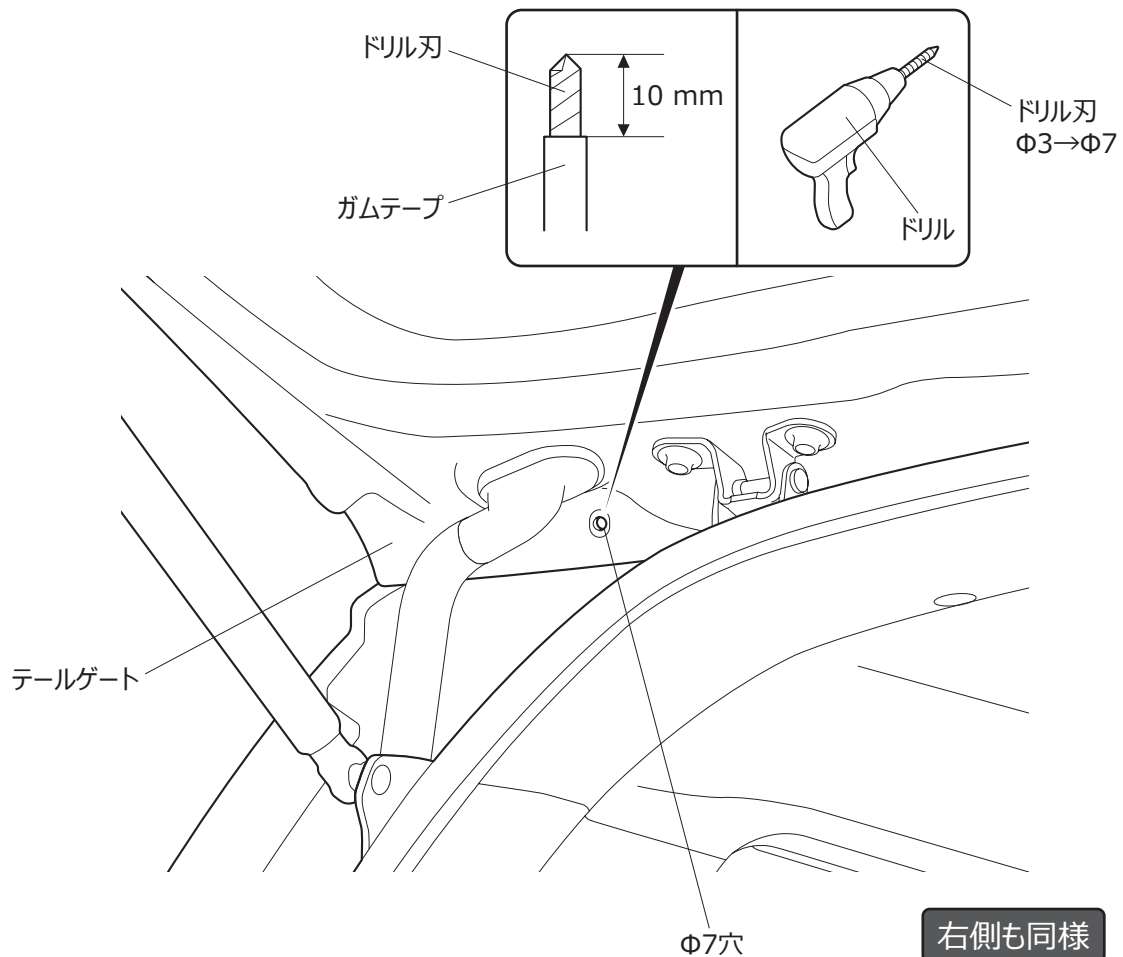


右側も同様

4. ガムテープをドリル刃に貼り、テールゲートに穴をあける。

▲ 注意

- ・ドリルを使用する際は、ケガなどに十分注意して作業すること。
- ・手を切る恐れがあるため、手袋を着用して作業を行うこと。
- ・切り粉が目に入る恐れがあるため、保護めがねを着用し注意して作業を行うこと。
- ・加工部周辺に切り粉が入ってしまった場合は、クリーナー等で吸い取り除去すること。



5. バリを除去する。

6. Φ7穴にタッチアップ ペイント（ボディ同色）を塗布する。

アドバイス

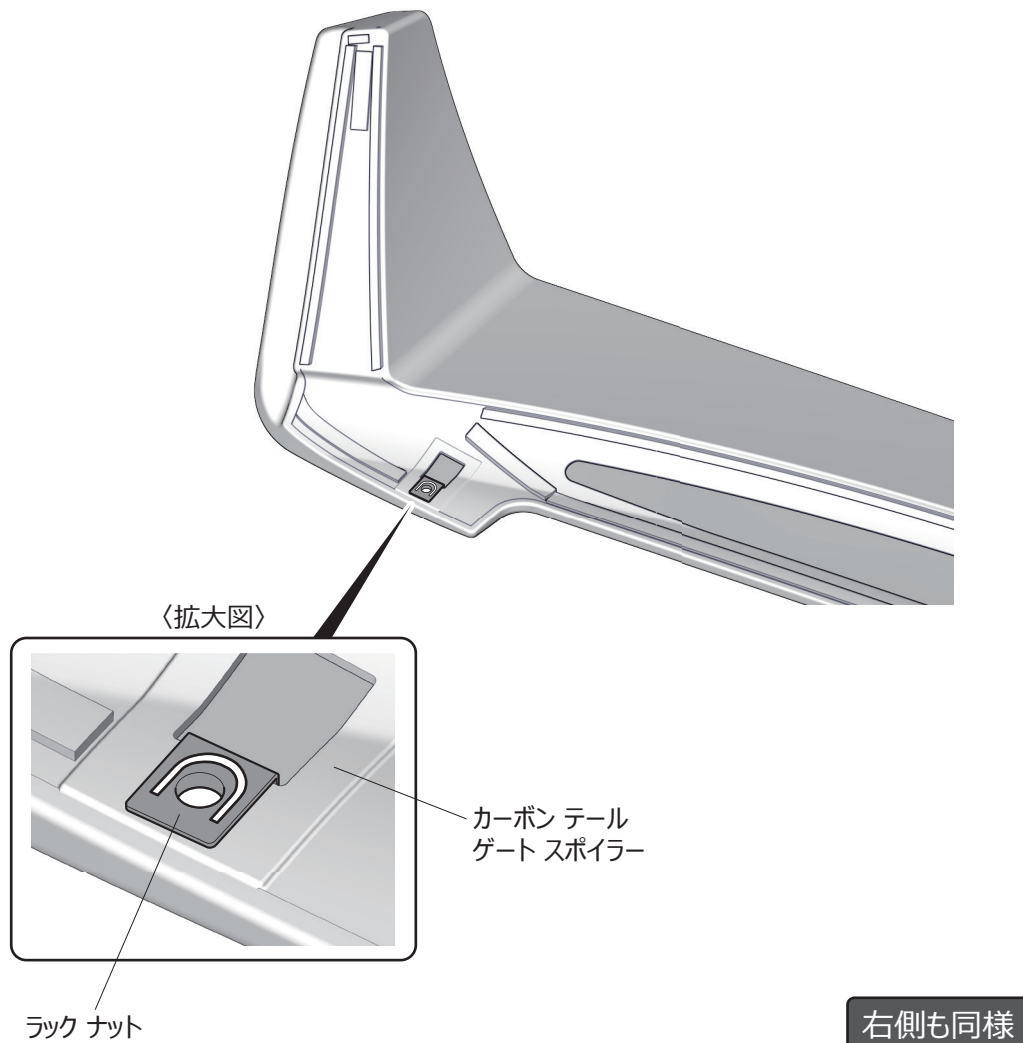
- ・十分に乾燥させること。

7. ラック ナットをカーボン テール ゲート スポイラーに取り付ける。

アドバイス

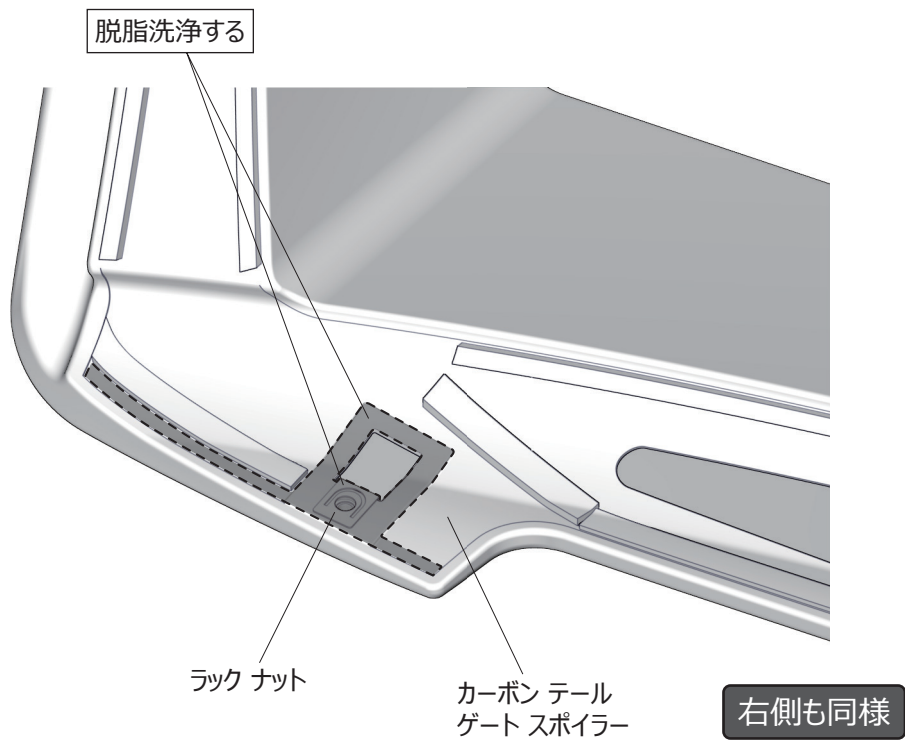
- ・ ラック ナットの取り付け向きに注意すること。

〈裏面図〉



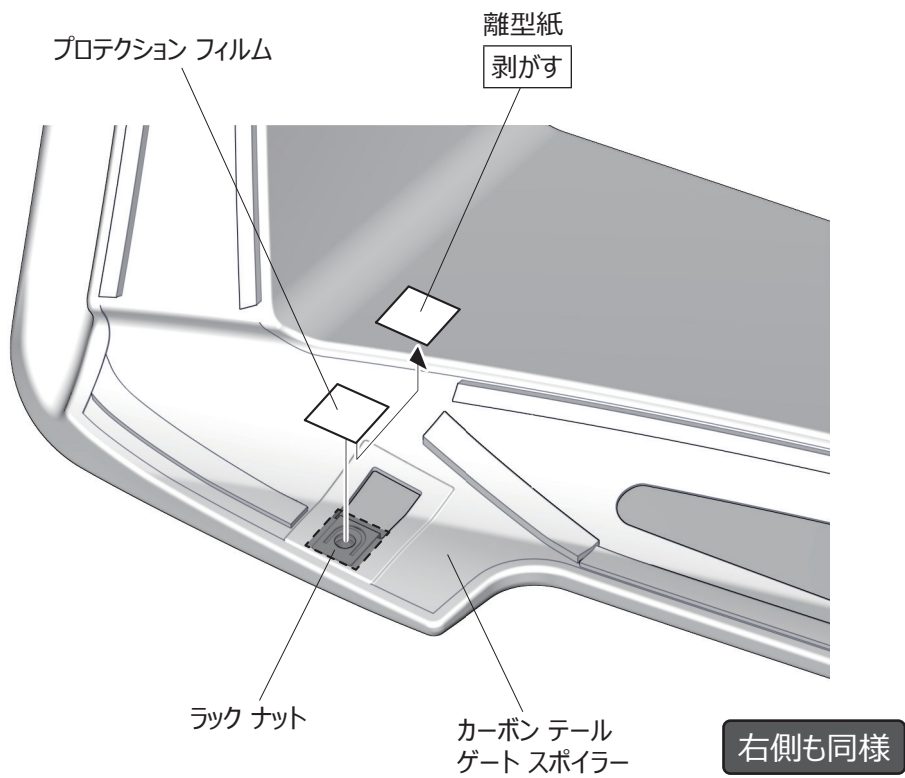
8. ラック ナットとカーボン テール ゲート スポイラーを脱脂洗浄する。

〈裏面図〉



9. プロテクション フィルムをラック ナットに貼り付ける。

〈裏面図〉

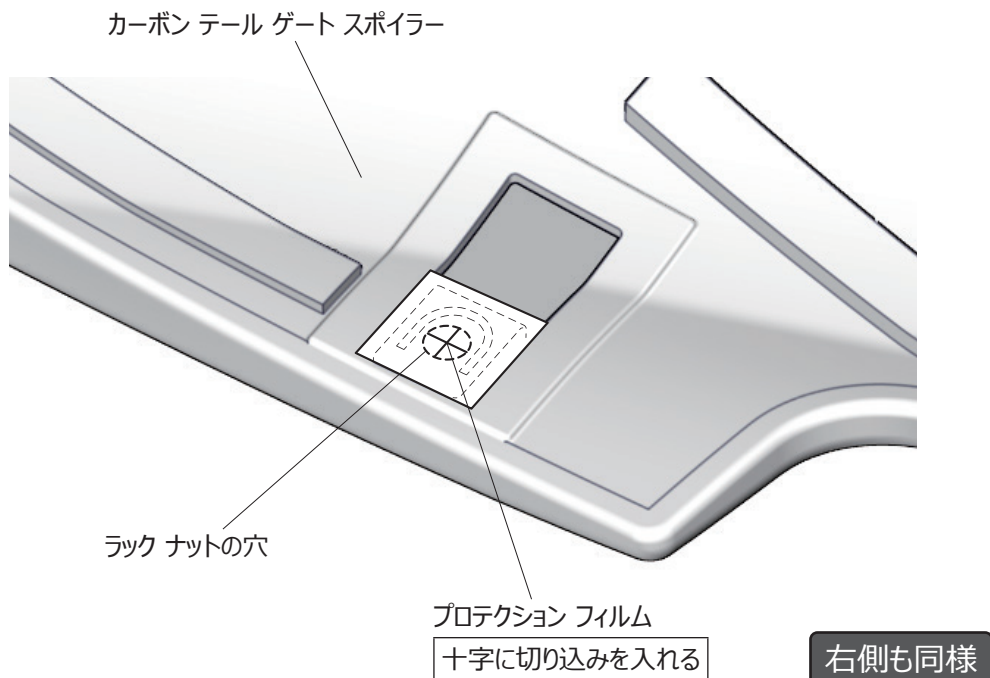


10. プロテクション フィルムに切り込みを入れる。

アドバイス

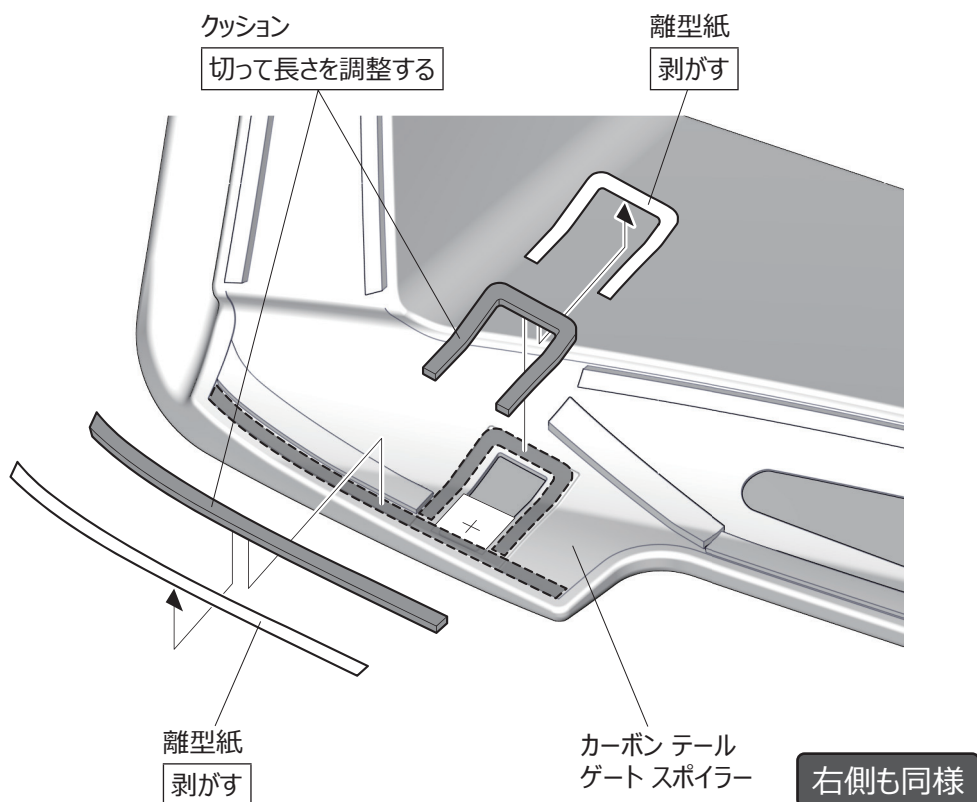
- ・ カッターを使用する際は、ケガなどに十分注意して作業すること。

〈裏面図〉

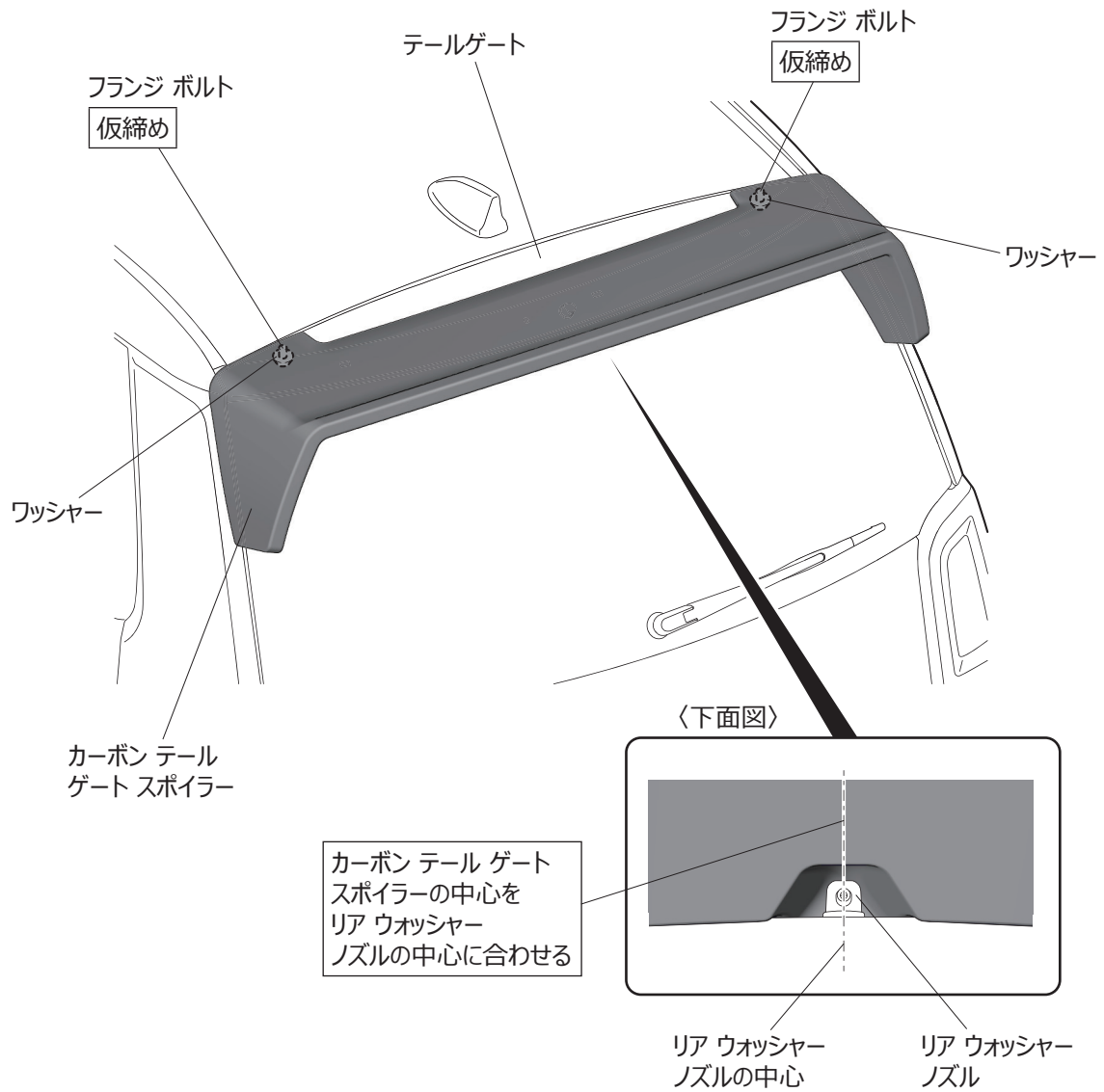


11. クッションをカーボン テール ゲート スポイラーに貼り付ける。

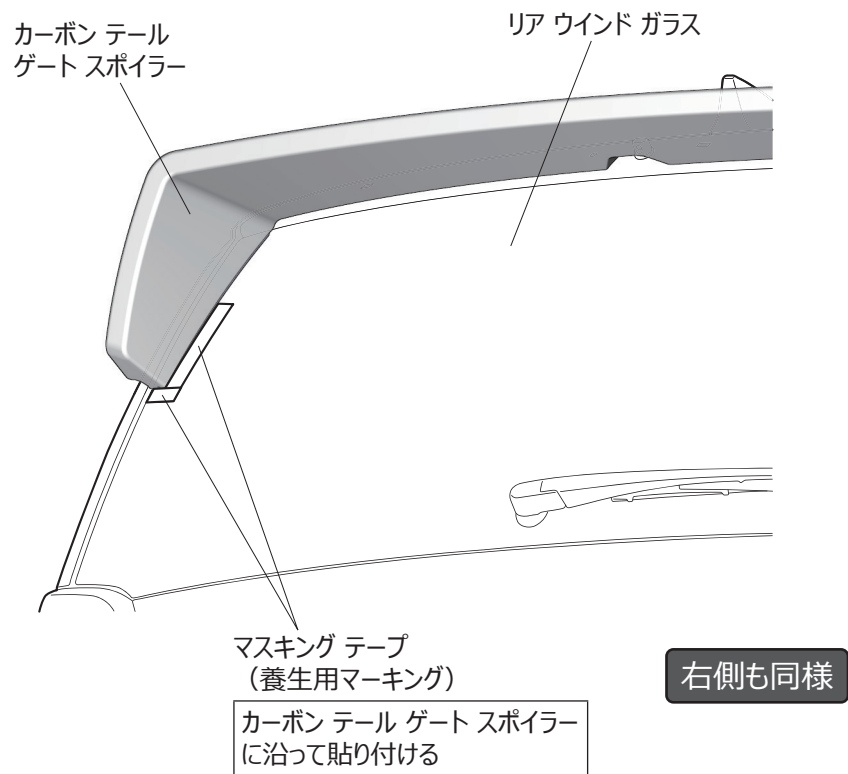
〈裏面図〉



12. カーボン テール ゲート スポイラーをテールゲートに仮固定する。

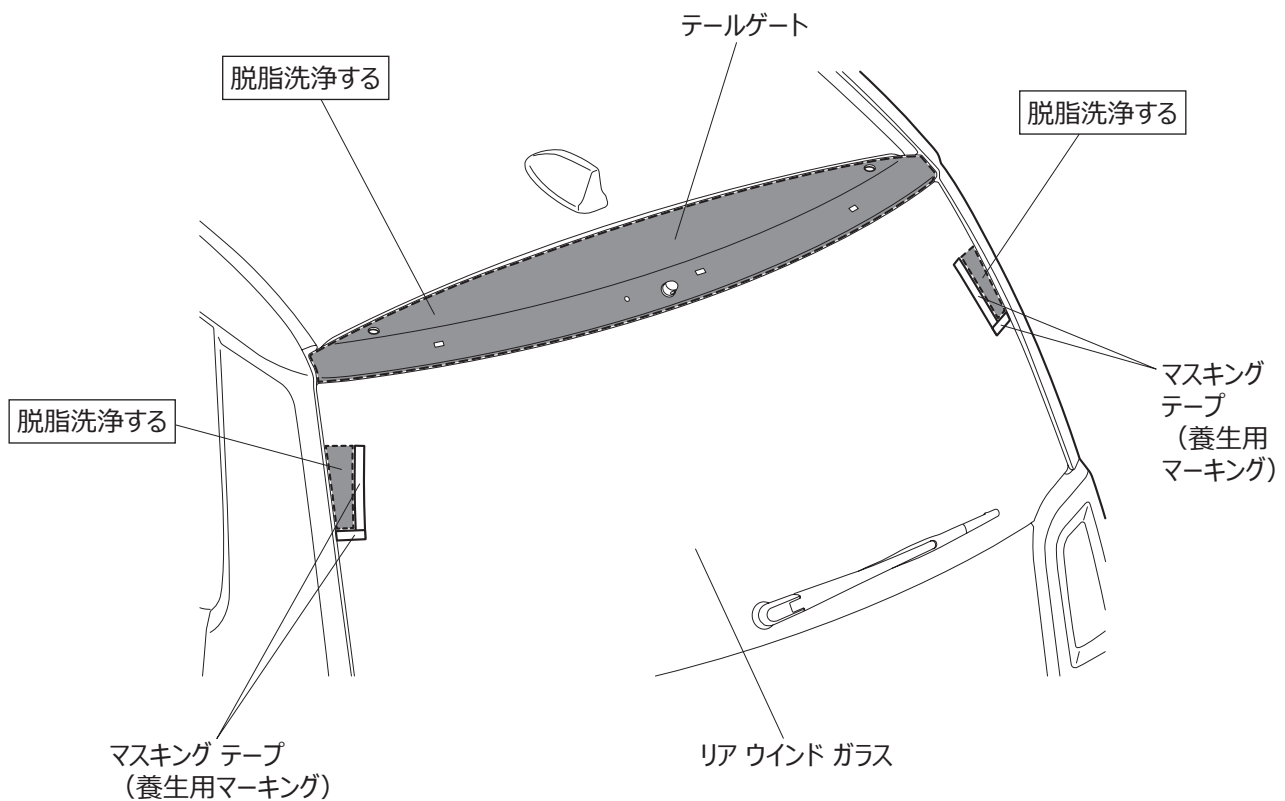


13. マスキング テープ (養生用マーキング) をリア ウインド ガラスに貼り付ける。



14. カーボン テール ゲート スポイラーを取り外す。

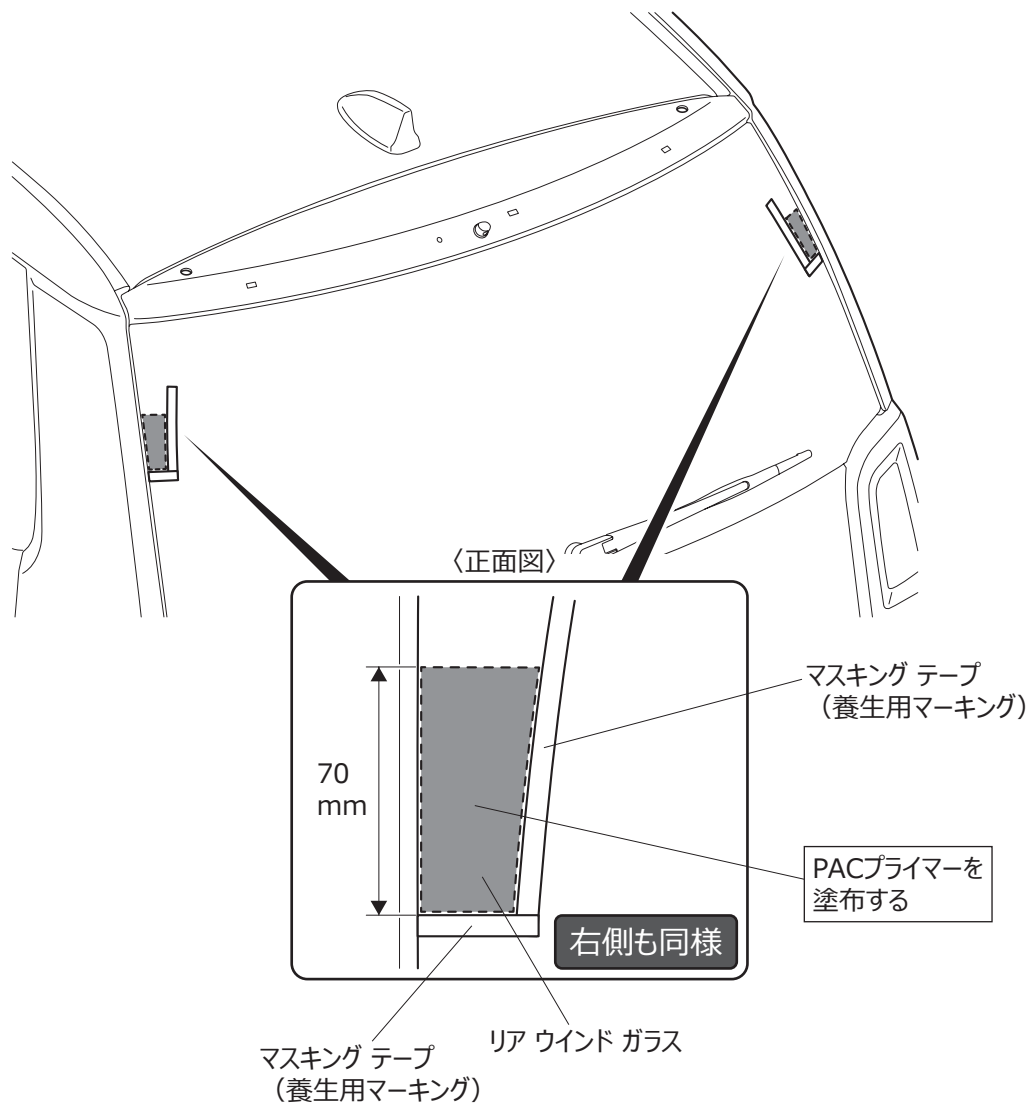
15. テールゲートとリア ウインド ガラスを脱脂洗浄する。



16. PACプライマーをリア ウインド ガラスに塗布する。

アドバイス

- PACプライマーは付属の説明書に従い取り扱うこと。
- 塗布範囲からはみ出さないように塗布すること。

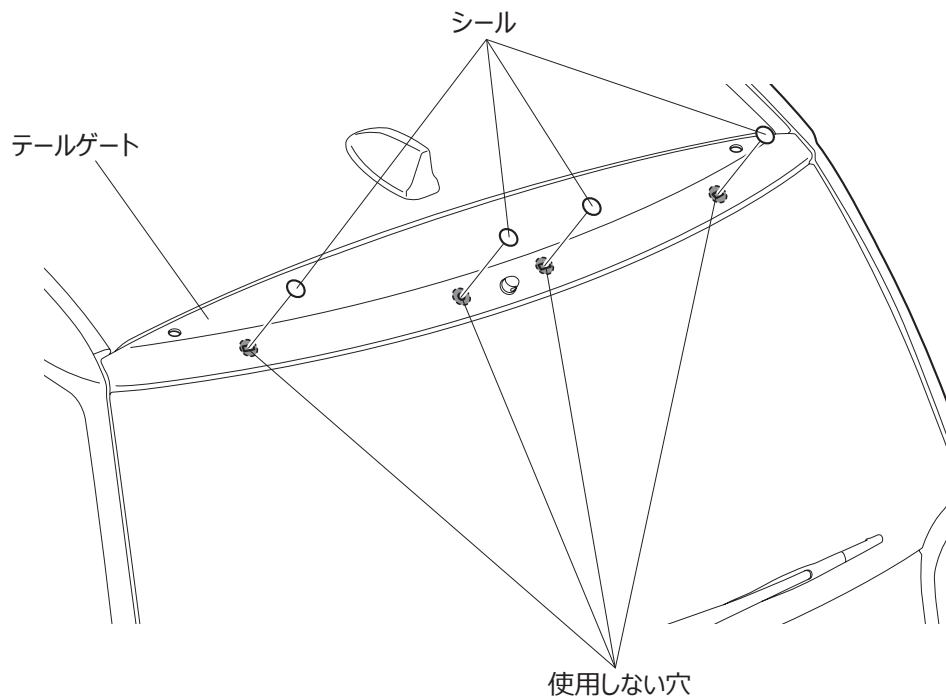


17. マスキング テープ (養生用マーキング) を剥がす。

18. 以下の内容を確認する。

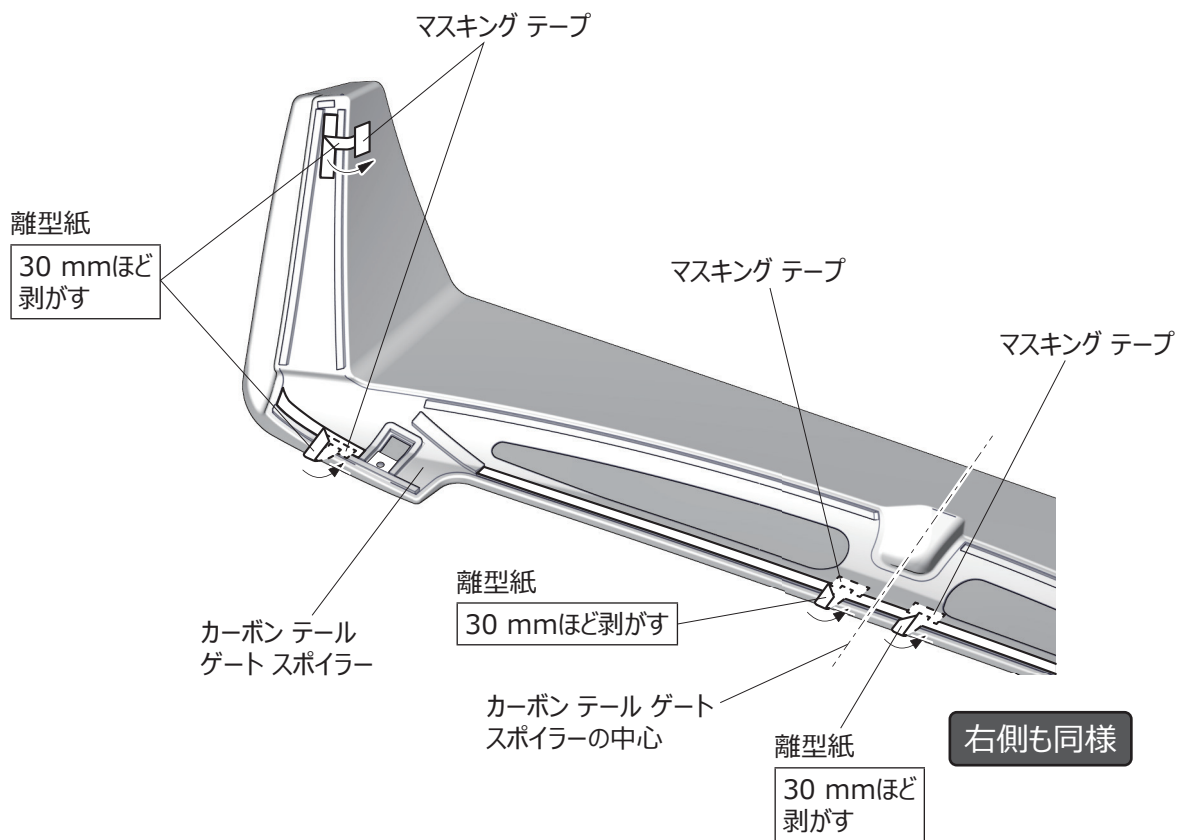
- | | |
|----------------------|-------|
| • 純正テールゲート スポイラー装着車 | 手順19へ |
| • 純正テールゲート スポイラー非装着車 | 手順20へ |

19. シールをテールゲートに貼り付ける。

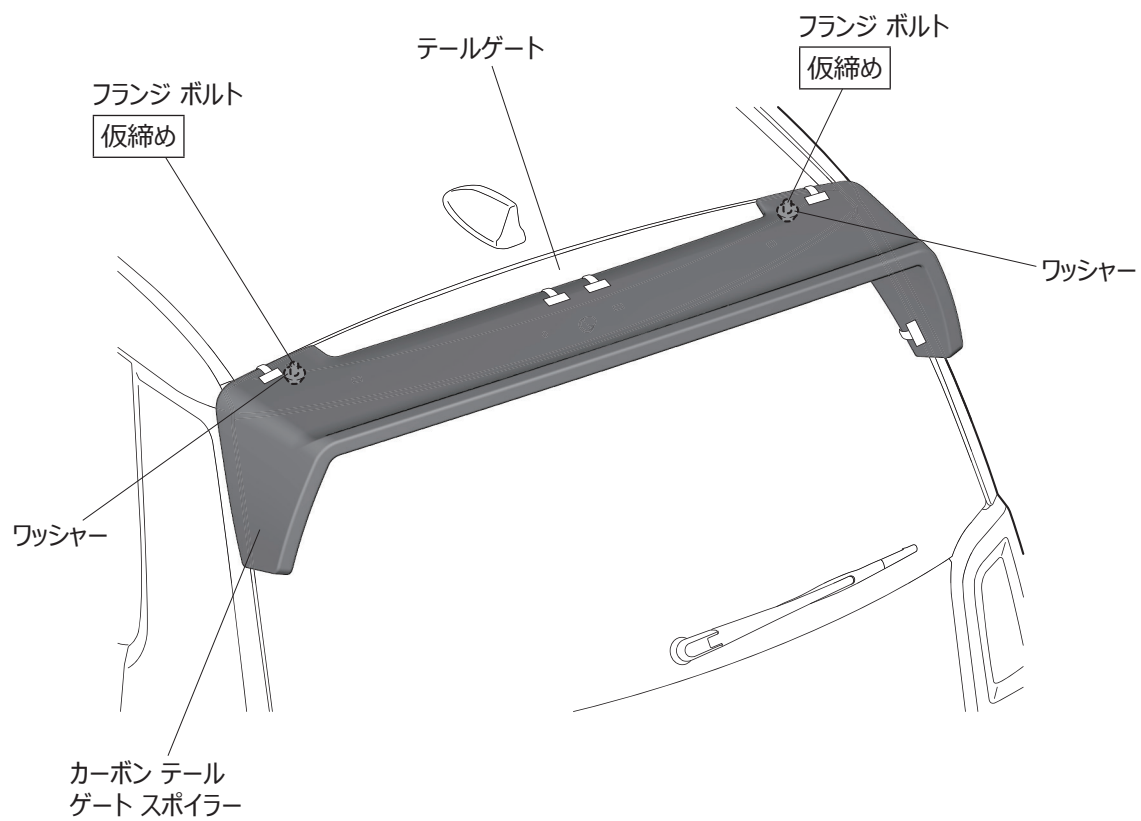


20. カーボン テール ゲート スポイラーの離型紙を仮留めする。

〈裏面図〉



21. カーボン テール ゲート スポイラーをテールゲートに仮固定する。

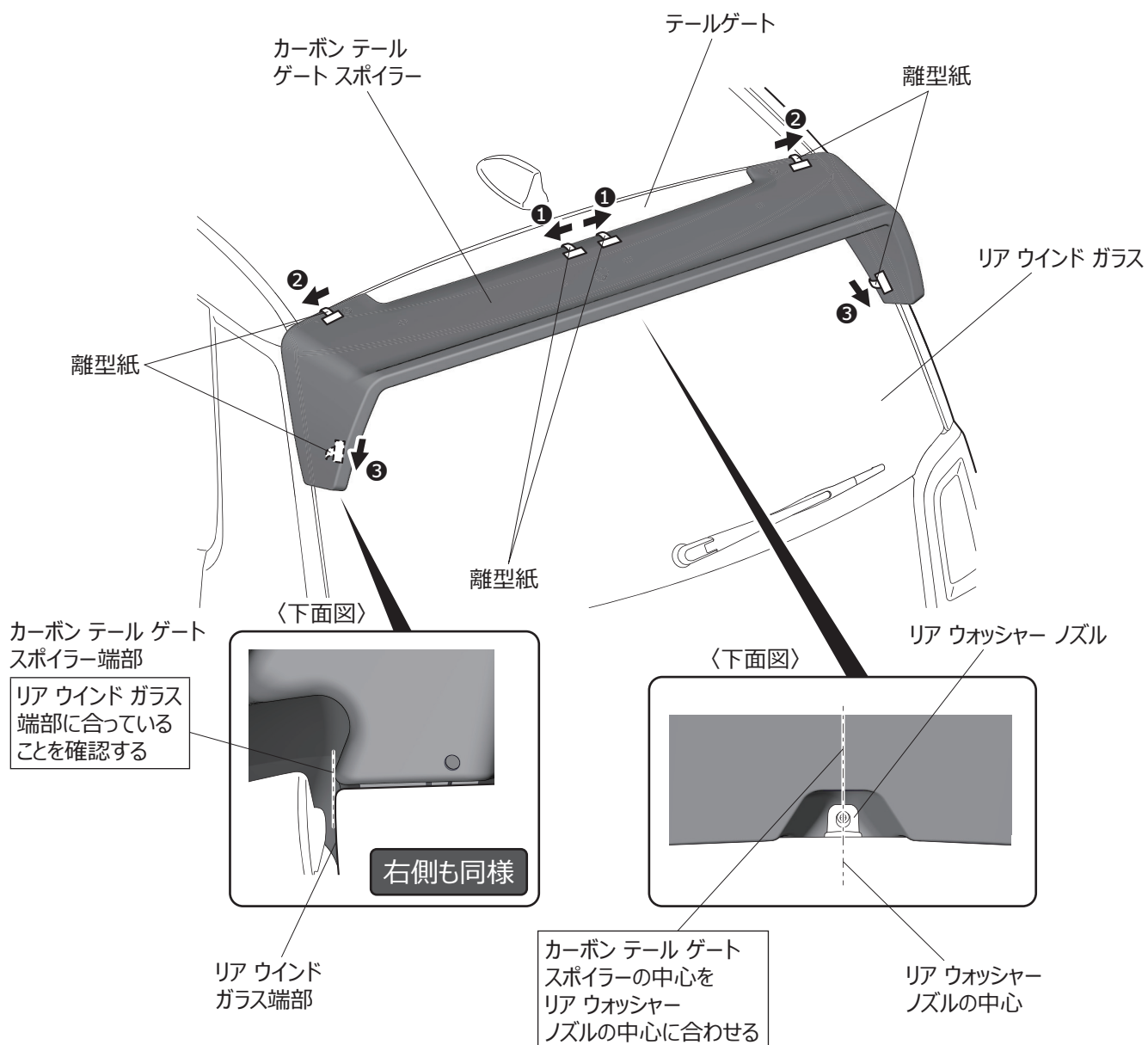


22. カーボン テール ゲート スポイラーの取り付け位置を確認する。

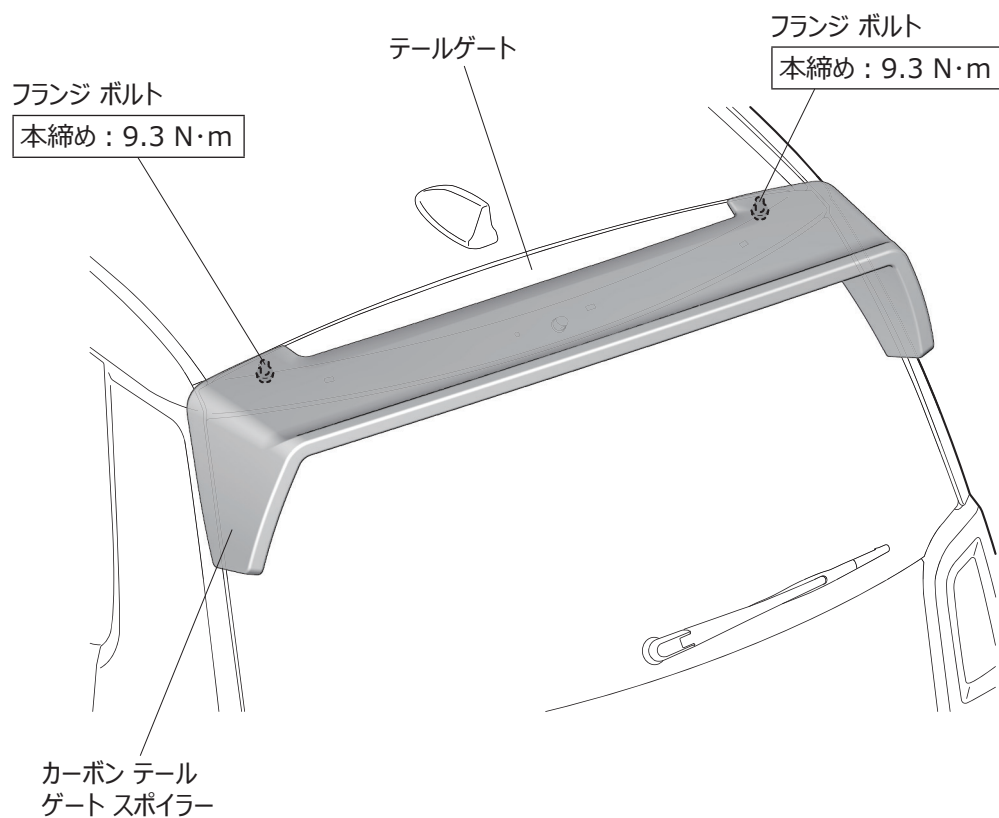
23. カーボン テール ゲート スポイラーをテールゲートとリア ウインド ガラスに圧着する。

アドバイス

- ・ 接着力を向上させるため、両面テープ貼り付け時には作業環境温度が20℃以上の状態で行い、温度が低いときには、両面テープまたはボディをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。その際、部分的に温め過ぎると熱変形する可能性があるため注意すること。
- ・ 図に示す方向および順番で離型紙を剥がし、圧着すること。
- ・ スポイラーの浮きや剥がれの原因となるため、両面テープの圧着作業は十分に行うこと。



24. カーボン テール ゲート スポイラーをテールゲートに固定する。



25. 取り付け状態に不良がないことを確認する。